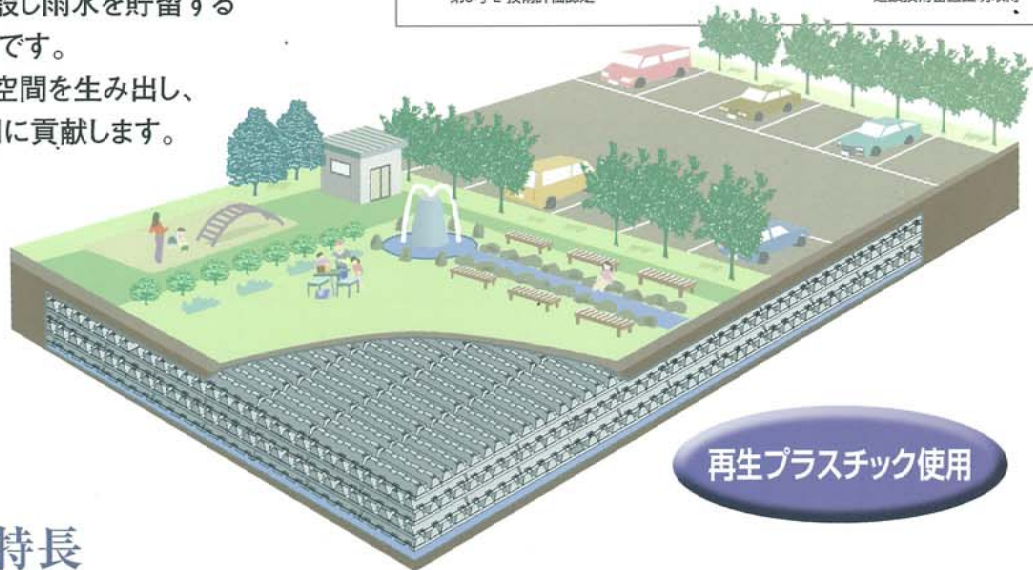


都市型水害を防ぐ 高い空隙率。

日本には世界の年間平均降水量の2倍近い雨が降ります。
これは、自然との共生をめざす私たちにもたらされた天の恵みでもあります。
クロスウェーブは、地下に埋設し雨水を貯留する地下貯水システムの貯留材です。
高い空隙率で、地下に水の空間を生み出し、雨水の流出抑制と有効利用に貢献します。



— CW (クロスウェーブ) で取得済 —



「クロスウェーブ工法」
社団法人 雨水貯留浸透技術協会
第9号-2 技術評価認定

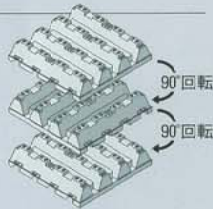


「クロスウェーブ型ダブルポート」
財団法人 下水道新技術推進機構
建設技術審査証明取得

クロスウェーブの特長

1 空隙率が大

- 90°ずつ交差させ積み上げるにより、高い空隙が確保できます。
- 掘削量が少なくコンパクトな施設ができます。
- 残土の発生量が少ないので後処理が簡単です。



2 工期短縮

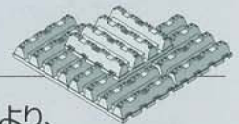
- 施工は人力で積み上げるだけ。
- コンクリート工法のような養生期間が不要で工期が大幅に短縮できます。
- コンクリート二次製品を施工するような大型重機が不要です。

3 高耐荷重設計

- 鉛直方向は25トントラック (T-25) 対応。

4 簡単施工

- 半分ずらして積層することにより、接合部材がいっさい不要です。積層するだけで、剛強な構造体が構築されます。
- 施工スピードは抜群です。



5 水を汚さない

- 材質はポリプロピレンを使用。
- 耐薬品性、耐水性にも優れ、水を汚しません。

6 コンパクト収納

- 同一方向に重ねれば、コンパクトに収納でき、現場での仮置スペースを削減できます。

